

Shokuhin News -2009 January-

神戸大学 農学部 生物機能化学科 食品・栄養化学研究室

〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町 1-1 電話 078-803-6553 Fax 078-803-6553

e-mail: shoku@kobe-u.ac.jp http://www.kobe-u.ac.jp/shokuhin

News

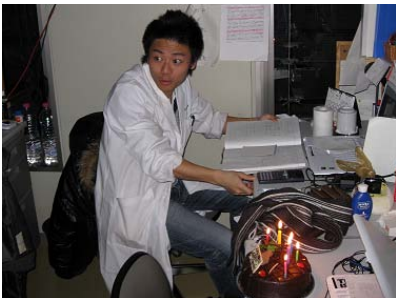
あけまして
おめでとうございます!!

皆様あけましておめでとうございます。今年もShokuhin Newsで研究室の様子をお届けいたします。末永くよろしくお願いいたします。OB/OGの先輩方からのご投稿をお待ちしています!

M2 は修士論文提出に向けてラストパートをかけ、M1 は実験に就職活動に励み、B4 は卒業論文提出に向けて四苦八苦し、研究室全体が非常に忙しくなる1月が今年もやって来ました。M2 にとっては残り3ヶ月となりましたが、今年も食品・栄養化学研究室メンバー全員で頑張っていきたいと思いますのでよろしくお願いします。

誕生日会開催

1月28日(水)、1月に誕生日を迎えた上田(M2)、岡村(M1)、石垣(B4)の誕生日会が上田の誕生日に合わせて開催された。この日の誕生日会は主役である上田、岡村、石垣には極秘裏に計画されて行われたため、徹夜明けだった上田は誕生日会の準備に全く気づかず、部屋の電気が消された瞬間、停電だと勘違いするほど、終始驚いた様子であった。



突然のケーキ登場に驚く上田。

そんな上田も研究室メンバーからのプレゼントであるアルマーニのカードケースを送られるとようやく

状況を理解したようで、その顔は驚きの表情から満面の笑みへと変わった。



桃田(B4)が選んだハイセンスなプレゼントに喜ぶ上田。

また今回の誕生日会には主役の一人である岡村が残念ながら参加できなかったため、岡村にはメンバーからの祝福の気持ちが送られ、岡村は翌日にケーキのチョコレートのみを味わうこととなった。



岡村のリクエストによるチョコレートケーキ。

それでは研究室で祝われる最後の誕生日であった主役の一人、上田がコメント。

その日も寒い日でした。一週間前に修士論文を金沢先生に提出してチェックを待っていた僕はコーヒーをすすりながら論文を読んでいました。比較的時には余裕があったので4回生に卒論を早く書けとせつついて楽しんでいました。それもつかの間、電話が鳴り、金沢先生から修士論文の訂正を言

い渡されました。自分でもその部分に納得がいてなかったところでもあったので、実験ノートを見ながら計算をし直しました。しかし、結果とにらめっこしながら、でた結論は…データ取り直しですか。。でした。修士論文提出まであと10日あまり、次の週には学会も控えていた僕はかなり鬱になりました。気がつくとう午後6時。今から実験すると今日も泊まりか、と焦る気持ちと萎えた気持ちと格闘しながら僕は机に向かって条件検討をしていました。すると『フッ』と居住区の電気が消えました。また蛍光灯が切れたか。と思いましたが、蛍光灯が切れたにしては電気が消えすぎていました。ちっ、こんな時に停電かと思い、『停電!? プレーカー!!』と叫びそうになりました。その瞬間、『はっぴーばーすでいとうーゆー』とどこからともなく聞こえてくる声、そして火のついたろうそくが立っているケーキを持ってくる谷さん。全く状況が把握できませんでした。

まさか、みんなが僕の誕生日を祝ってくれる計画をしていたなんて、全く気づいておりませんでした。しかし、ケーキの上のプレートには僕の名前が…。うるっと来た涙をこらえ、河野くんのカメラを気にしながら一気に火を吹き消しました。こんなサプライズで祝われたのは初めてでした。『みんなありがとう。』と言おうとした時『上田さん、これみんなからのプレゼントです。』と、桃田くんからプレゼントをいただきました。おぉ、プレゼントまで!!と思いましたが、動揺しているのを隠しつつドキドキしながら包みを開きました。中に入っていたのは…アルマーニの定期入れ。来年から就職する僕にとってはとても重宝するものです。こんな僕のためにここまでしてくれるなんて、なんていい研究室なんだと感動しました。そして改めて僕が歩んできた3年間は無駄じゃなかったなと感じました。

僕はこのメンバーで今年、研究室で一緒に学べたことを誇りに思います。みんな、ありがとう。

M2 上田 啓輔

続いて、残念ながら誕生日会に参加できなかった岡村がコメント。

生憎の出張で参加できず、まことに残念でした。翌日ケーキのチョコレートをおいしくいただきました。ありがとうございました。

M1 岡村 岳

最後に、直前まで上田の誕生日会と聞かされていて自分も祝われることを知らなかった石垣がコメント。

祝っていただきありがとうございました！私の大好きなチョコレートケーキが食べれて、とても幸せな気分になりました。ありがとうございました。

B4 石垣 順子

皆さんおめでとうございます!!

追い込みをかける M2!!

修士論文提出を2月9日(月)に控え、年明けから実験の追い込みをかける M2 の姿が多々目に付いた。自宅生である上田や中林(共に M2)らは、週4日は研究室に宿泊し、徹夜で実験や修士論文作成に追われる日を過ごしていた。特に、年末から全てのデータを取り直しという事態に陥った中林(下図)は、8日連続で研究室に宿泊し、食事はコンビニ弁当、1日3時間睡眠と究極に不摂生な生活を過ごしていたのであった。修士論文提出、また2月23日(月)の修士論文発表会まで(一部の)M2 の苦闘は続く…。



現在午前6時。学生居室の隅っこで眠りにつく中林。

編集後記

僕の研究室生活も早いものでもう一年が経とうとしています。M2 の方々が卒業に向かって日々修論に取り組まれている姿を見ると、自分も気を引き締めなおして卒論に取り組もうという気持ちになります。M2 の先輩方が卒業される前に少しでも多くのことを吸収して、新しく入ってくる後輩たちに伝えていければ良いなと思っています。

B4 河野 裕明